



YOKOHAMA 2

広報よこはま

2025

世界中とつながろう！ よこはまの英語教育



横浜の最新の英語教育は2・3面へ



市長だより

横浜市では、横浜の子どもたちが、世界で起きている様々なことに関心を持ち、英語で自分の考えを発信できるようになることを目指し、独自の英語教育に力を入れています。

多国籍の英語指導助手をすべての市立小学校・中学校・高校に配置することにより、小学1年生時から生きた英語に触れ、自然に英語を使うことができる、全国でも稀な環境を整えています。

小学校では、英語で日常あいさつやコミュニケーションに取り組むほか、英語を学びながら海外の様々な文化を理解する力を育てています。中学校では、国際平和や環境問題などについて英語でディスカッションを行うプログラムを用意し、実践的な英語力をさらに伸ばすことを目指しています。

横浜のさらなる特徴として、「もっと英語を学びたい!」という子どもたちのやる気に応えるために、教室の外でも、多国籍の英語人材と一緒にゲーム感覚で楽しみながら学べるプログラムや、市内に住む外国籍の方の家にホームステイができるプログラムなども充実させました。

私がアメリカで働いたときの最初の関門が「言葉」でした。そして、ツールとしての英語を身につけて、様々な国の人と対話を深めていく中で、自身の多様性が圧倒的に高まっていくことも実感しました。

横浜の子どもたちが、将来、世界で議論できるコミュニケーション力やリーダーシップを身につけて、国際社会で活躍できる力を育むため、横浜独自の英語教育を引き続き充実させてまいります。

横浜市長 山中竹春

横浜市版

16面 いよいよ来年4月から横浜市の中学校で全員給食スタート

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター (毎日8時～21時)
☎045-664-2525 ☎045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の 開庁時間

- 平日8時45分～17時(祝日・休日・12月29日から1月3日を除く)
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
- 毎月第2・4土曜日 9時～12時
(戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務)

横浜市データ
2025年
1月1日現在

人口	3,769,584人
世帯数	1,819,315世帯
横浜市 推計人口・世帯	検索



全国屈指の
英語力を育てる

横浜市の英語教育

横浜独自の
教育プラン

入学後すぐに“生きた英語”に触れられる

小1からの英語教育

小1~中3
対象

横浜市では、AET (Assistant English Teacher : 英語指導助手)を全校に配置し、全国でも稀な、小学校1年生から英語に触れられる環境があります。入学してすぐに“生きた英語”にたくさん触れることで、英語力の向上につながります。



小学校 低学年では、AETとのコミュニケーションを通して基本のあいさつや身近なものの名前を学び、学年が上がるごとに、より多くの単語を使った英会話に取り組みます。

また、市立小学校全校で外国人講師による「国際理解教室」も実施しています。英語を学びながら、海外のさまざまな文化も体験的に学んでいます。

中学校からは、小学校で身に付けた英語力をさらに伸ばせるよう、通常の英語の授業に加え、少人数の生徒とAETがグループを組み、ディスカッションを行う独自のプログラムがあります。これにより英語での深いコミュニケーション力が養われます。

授業以外の時間もAETと関わる機会は多く、さまざまな場面で実践的なコミュニケーション力を育てています。



▲英語のディスカッションを行っている様子

中学生たちの声

最初は英語が苦手だったけれど、AETはとてもフレンドリーで、自然と「英語で話してみたい」と思うようになった



先生の出身国や海外に興味を持つようになり、視野が広がったと感じた



小学校のうちから英語に触れていたのでも、中学校では日本人の先生と話すと変わらない気持ちでAETと話することができるようになった



▲市立西中学校の生徒の皆さん

AETの声

リアルなコミュニケーションを意識して、子どもたちと接しています

- 私はAETとして、子どもたちと接する時“リアル”な英語コミュニケーションを経験してもらえよう意識をしています。
- 子どもたちには、「失敗を恐れず英語でたくさん話すことにチャレンジしてほしい」と伝えています。



◀市立西中学校のAET (英語指導助手) クリス先生



参加型
プログラム

子どもたちのやる気に応える 横浜の課外プログラム

学校で学ぶ英語に加えて、「もっと英語を学びたい」「自分の力を試してみたい」、そんな子どもたちのために、横浜市では一歩踏み込んだ参加型のプログラムを実施しています。

ヨコハマ・イングリッシュ・クエスト

小5~中3
対象

多国籍の英語人材と子どもたちがチームを組んで、ミッション(課題)をクリアしていく体験型プログラムです。ゲーム感覚で楽しみながら、授業で学んだ英語を実践的に使うことで、学びの意欲が高まります。

参加した児童・生徒の88%が「英語の学びに役立った」と回答しました。

ミッションクリアに向かって
一緒に頑張るので、自然と
英語でコミュニケーションが取れた



中1~中3
対象

はまっこ留学

2日間、市内に住む外国籍の人の家でホームステイを行う留学体験です。英語による日常生活のコミュニケーションに加え、ホストファミリーと過ごす中でさまざまな国の文化を学べます。

参加した生徒の95%が、「今後もさまざまな国の人と、積極的にコミュニケーションを取りたい」と回答し、70%が「海外留学にも挑戦したい」と回答しました。

海外留学よりも気軽に
チャレンジしやすくて良かった
将来、海外に留学したくなった



進化し続ける！横浜の英語教育

メタバースで世界とつながる



▲メタバース空間での教室の様子

市立のみなとみらい本町小学校(西区)・東高等学校(鶴見区)・西金沢学園(金沢区)では、メタバース空間を活用し、海外の学校とSDGsをはじめとした議論などを行っています。

今後はさらに交流する国や実施校を拡大し、世界の児童や生徒とデジタルで交流できる環境をつくり、コミュニケーション体験を増やしていきます。

メタバース空間での交流を
通して海外の人たちを
身近に感じることができた



英語以外の教科を英語で学ぶ

市立西金沢学園(金沢区)では、算数や図工など、英語以外の教科も英語で学ぶ「英語漬け」の環境をつくっています。従来の授業に比べ、英語で学ぶ時間が大幅に増え、小学校低学年では約8倍にもなります。

さらに、常駐するAETが、休み時間や給食の時間、掃除の時間など、学校生活の大半を子どもと一緒に過ごしています。



▲図工の授業を英語で行う様子

環境にやさしい行動をヨコハマからはじめよう

プラスチックごみの出し方が変わります

令和7年4月から全市でスタート!

収集曜日は
変わりません

横浜市では、プラスチックの焼却に伴い発生する温室効果ガスを減らすため、これまで燃やすごみとして回収していた**プラスチックのみ**でできた製品を、プラスチック製容器包装と一緒に「**プラスチック資源**」として回収し、リサイクルする取組を4月1日から全市でスタートします。

※旭区・泉区・磯子区・金沢区・港南区・栄区・瀬谷区・戸塚区・中区は令和6年10月からスタート済。

新たな分別品目「プラスチック資源の出し方」はこちら

ごみ分別検索辞典「ミクシヨナリー」はこちら

新たな分別品目「プラスチック資源」の例

今までと変わらずに出せるもの

プラスチック製
容器包装



このマークが目印です

新たに出せるもの
(プラスチックのみでできているもの)

プラスチック製品



調理器具、台所用品など

屋外用品

これらは出せません

50cm以上のもの

(一番長い辺が50cm以上) (広げると50cm以上)



衣装ケース



ビニールひも



ビニールシート
など

厚みがあり硬いもの

発火の危険があるもの



まな板など



モバイルバッテリー



ハンディファンなど

問合せ 資源循環局業務課 ☎045-671-3815 ☎045-662-1225

パマトコ
YOKOHAMA

妊娠期から子育てを支えます!

子育て応援アプリ「パマトコ」が
さらにパワーアップ!



詳しくは
こちら



妊産婦・こどもの健康相談

妊娠中や子育て中の不安なこと、気になることを、いつでもどこからでも、アプリ上で医師等に無料で相談できるようになりました。また、医師や助産師が回答した1万件以上の相談を検索することもできます。



横浜子育て応援マガジン

子どもと楽しめるおでかけ先や、子育てに役立つサービスなどの情報をコラムや特集記事としてお届けするマガジンが誕生しました。皆にシェアしたい口コミも投稿できます!

問合せ こども青少年局企画調整課 ☎045-671-4281 ☎045-663-8061

マイナ保険証など一部の機能が使えなくなります 電子証明書の期限切れ前に更新手続きを!

電子証明書の有効期限は

カード発行から5回目の誕生日です

マイナンバーカードのICチップに格納されている電子証明書の期限が切れると、証明書のコンビニ交付サービスやマイナポータルへのログイン、マイナ保険証としての利用ができなくなるため、期限が切れる前に必ず更新手続きをしてください。

※未成年の人はマイナンバーカード自体の有効期限が5年のため、カードの更新が必要です。成年の人のマイナンバーカード自体の有効期限は10回目の誕生日です。



更新について
詳しくはこちら

1 通知書が届く

有効期限の約3か月前に自宅に通知書が届きます。

2 予約をする

通知書に記載の予約IDを確認して、市ウェブサイトまたは電話で窓口での手続き日時を予約してください。

※泉・金沢・西・緑区民の人が、区役所で手続きをする場合は予約不要です。

予約はこちら

3 更新手続きをする 平日夜間や土日祝・休日もOK

市内4か所のマイナンバーカード特設センターまたは居住区の区役所で更新手続きを行ってください。

※居住区ごとに利用できる特設センターが異なります。

特設センターはこちら

予約・問合せ 横浜市マイナンバーカード専用ダイヤル(月~金曜8時30分~20時 土日祝・休日9時~17時30分) ☎0120-321-590 ☎045-350-8484

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています
市外局番は「045」です

募集

横浜市交通局職員募集



市立学校臨時的任用職員・非常勤講師 登録者募集

教員・栄養職員・事務職員の欠員時に代替勤務。面談後に登録。事前申込制。会場など詳細は [WEB](#) で
日 2月8日(土)9時～13時、2月15日(土)10時～14時、3月1日(土)・8日(土)11時～15時
申 希望日の前日まで
問 教育委員会北部学校教育事務所(TEL) 944-5970 (FAX) 944-5954)

ヨコハマeアンケートメンバー募集

2025年4月1日時点で15歳以上。インターネットで市政に関するアンケートに協力。詳細は2月3日から [WEB](#) で
申 3月11日まで
問 市民局広聴相談課(TEL) 671-2333 (FAX) 212-0911)

中学校夜間学級 入級者募集

15歳(学齢)を超え、中学校を卒業していない人や卒業していても十分に学ぶことができなかった人。詳細は問合せを
問 教育委員会小中学校企画課(TEL) 671-3265 (FAX) 664-5499)

よこはま合同就職面接会 参加者募集

市内の企業に正社員として就職を希望する人。事前予約制。会場など詳細は [WEB](#) で
日 2月20日(木)10時～12時・14時～16時
問 ハローワーク横浜(TEL) 663-8609 (FAX) 201-6284)

市営住宅入居者募集

定期募集で入居に至らなかった住宅に原則先着で受付。詳細は2月14日から募集のしおり(区役所広報相談係で配布)か [WEB](#) で
申 2月27日から
問 住宅供給公社(TEL) 451-7777 (FAX) 451-7769)

ヨコハマ市民まち普請事業 身近なまちづくりの提案募集

地域の課題解決につながる施設整備への支援・助成。詳細は [WEB](#) で
申 5月30日まで
問 都市整備局地域まちづくり課(TEL) 671-2679 (FAX) 663-8641)

「書作展」作品募集

漢字・かな・篆刻・刻字、1人1点。費用など詳細は問合せを
日 搬入=3月12日(水)
所 市民ギャラリー
問 協会事務局(牧野)(TEL) 761-1904)かにぎわいスポーツ文化局文化振興課(TEL) 671-3714 (FAX) 663-5606)

福祉・高齢

2月25日から障害福祉の一部制度でオンライン申請開始

- ①障害福祉サービス
 - ②障害児通所支援
 - ③自立支援医療(精神通院医療)
 - ④精神障害者保健福祉手帳
- 詳細は2月25日から [WEB](#) で
問 居住区の区役所高齢・障害支援課(18歳未満はこども家庭支援課)か、
 ①健康福祉局障害施策推進課(TEL) 671-3601 (FAX) 671-3566)
 ②こども青少年局障害児福祉保健課(TEL) 671-4274 (FAX) 663-2304)
 ③④こころの健康相談センター(TEL) 671-4455 (FAX) 662-3525)

選挙関係の福祉サービス

- ①点字シール
 - ②郵便による不在者投票
- ①視覚障害者には「投票のご案内」に点字シールを貼って送付可。希望者は問合せを
 ②身体障害者手帳、戦傷病者手帳、介護保険の被保険者証を保有する人。要件あり。詳細は問合せか [WEB](#) で
問 居住区の選挙管理委員会か市選挙管理委員会(TEL) 671-3336 (FAX) 681-6479)

ハマピック(横浜市障害者スポーツ大会)個人競技 参加者募集

全国障害者スポーツ大会の市代表選考。費用等詳細は [WEB](#) で
日 4月6日(日)～29日(火・祝)
申 2月22日まで
問 横浜ラポール(TEL) 475-2050 (FAX) 475-2053)

障害者のためのパソコン講習会 参加者募集

- ①視覚タブレット音声コース
 - ②視覚タブレット拡大コース
 - ③知的障害パソコン入門コース
- 15歳以上(中学生除く)、各コース抽選8人。①②視覚障害者③知的障害者。費用等詳細は問合せか [WEB](#) で
日 各13時～16時。①3月5日(水)②3月7日(金)③3月27日(木)・28日(金)全2回
所 横浜ラポール
申 2月20日まで
問 障害者社会参加推進センター(TEL) 475-2060 (FAX) 475-2064)か健康福祉局障害自立支援課(TEL) 671-3602)

講演・講座

糖尿病講習会 参加者募集

足のケア、嗜好品との付き合い方、糖

尿病と心臓。当日先着40人
日 2月19日(水)14時～15時40分
問 会場のみなと赤十字病院(TEL) 628-6100 (FAX) 628-6101)

マンション管理組合基礎セミナー オンライン開催

分譲マンションの住民向けに適正な維持・管理の知識を専門家が解説。事前申込制。詳細は [WEB](#) で
日 2月20日(木)14時～3月31日(月)23時59分
申 2月13日まで
問 マンション管理組合サポートセンター(TEL) (FAX) 663-5459)か建築局住宅再生課(TEL) 671-2954)

結婚応援セミナー 参加者募集

- ①子に結婚を望む親など②結婚を希望する独身・未婚者。事前申込制。詳細は2月3日から [WEB](#) で
- 日** 3月15日(土)
 ①10時30分～12時
 ②13時30分～15時
所 日本丸メモリアルパーク会議室
申 2月3日から
問 こども青少年局企画調整課(TEL) 671-4281 (TEL) 663-8061)

動物愛護センター講座 参加者募集

- ①犬のお散歩のいろは
 - ②猫の健やかな一生のためにできること
- 各当日先着。①100人②80人。ペット同伴不可
日 ①2月15日(土)13時30分～15時30分
 ②2月22日(土)14時～15時30分
所 ①問合せ先②開港記念会館
問 横浜市動物愛護センター(TEL) 471-2111 (FAX) 471-2133)



講演「もしものときに備えて 事例から知る医療・介護・お金のこと」 参加者募集

先着200人。詳細は [WEB](#) で
日 3月15日(土)13時～15時
所 市役所アトリウム
申 2月11日から
問 医療局地域医療課(TEL) 671-2444 (FAX) 664-3851)

広報よこはま Plusでは、講演でもお渡しする「元気なうちから自分が望む医療やケアを考えるもしも手帳」などについて紹介しています。

催し

CP+2025 開催

世界最大級のカメラと写真映像の総合イベント。事前登録制。詳細は [WEB](#) で
日 2月27日(木)～3月2日(日)10時～18時(2日は17時まで)
所 パシフィコ横浜
問 にぎわいスポーツ文化局MICE振興課(TEL) 671-4234 (FAX) 663-6540)

防災センターにはたらく車大集合!!

防災関係の特殊車両や災害時に活躍する企業の車両展示・活動紹介で防災意識と共助を啓発。詳細は [WEB](#) で
日 3月8日(土)10時～15時
問 会場の市民防災センター(TEL) 312-0119 (FAX) 312-0386)



製図コンクール展 開催

横浜建築高等職業訓練校生の作品
日 2月26日(水)～3月4日(火)7時～23時30分(26日は12時から、4日は13時まで)
所 市役所1階展示スペースB
問 経済局雇用労働課(TEL) 671-4098 (FAX) 664-9188)

YOKOHAMAスポーツスプリングフェスタ 開催

スポーツ体験ブース、子育て世代向けスポーツ体験プログラム、健康増進プログラム、キッチンカー出店ほか。一部事前申込制。詳細は [WEB](#) で
日 2月23日(日・祝)・24日(月・休)11時～15時
所 市役所アトリウムほか
問 にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課(TEL) 671-4566 (FAX) 664-0669)

市民クルーズ 参加者募集

MITSUI OCEAN FUJI
 ①麗水・長崎・指宿
 ②済州島・宿毛
 ③麗水・下関・鳥羽
 横浜港発着。各抽選15室。詳細は2月3日から [WEB](#) で
日 ①4月10日(木)～17日(木)
 ②4月17日(木)～24日(木)
 ③5月5日(月・祝)～13日(火)
費 大人1人、諸税等別途費用あり。①②573,000円～③675,900円～
申 取扱旅行会社。2月28日まで
問 港湾局客船事業推進課(TEL) 671-7272 (FAX) 201-8983)



ドラゴンボートレース 参加者募集

1組10~20人、計先着100組。費用等詳細はWEBで
日 5月31日(土)・6月1日(日)
所 山下公園
申 2月12日から
問 ドラゴンボート協会 (Tel)261-1163 (Fax)261-6766

お知らせ

粗大ごみは早めに申込みをインターネット受付... 年中無休... 受付センター... 0570-200-530または0330-3953

子宮頸がんワクチンの無料接種期間が条件付きで延長

1997年4月2日~2009年4月1日生まれで、2022年4月~2025年3月に1回以上接種している女性は2026年3月31日まで無料。詳細はWEBで
所 協力医療機関
問 予防接種コールセンター (Tel)330-8561 (Fax)664-7296

街頭労働相談会 開催

賃金不払い、解雇、ハラスメントなど
日 ①2月28日(金)12時~19時
②3月6日(木)・7日(金)11時~19時
所 ①JR戸塚駅地下1階改札口前
②新都市プラザ
問 かながわ労働センター (Tel)633-6110 (Fax)633-5401

①バイクの廃車申告
②市民税・県民税の申告期限

①令和7年4月1日時点の所有者に令和7年度分を課税。廃棄・譲渡の場合は3月中旬に申告を。125cc以下は登録している区役所軽自動車税担当、125cc超は神奈川運輸支局へ
②3月17日までに区役所市民税担当へ《申告が必要な人》令和7年1月1日時点で区内に住所がある人。年金所得者で税務署に所得税の確定申告は不要と言われた人は申告が必要な場合あり。詳細は問合せを
《申告が不要な人》給与所得のみで勤務先から給与支払報告書が提出されている人や税務署に所得税の確定申告をする人
《申告の際に必要なもの》マイナンバー(個人番号)の記載と、本人確認書類(マイナンバーカードか番号確認書類と、身元確認書類)の提示か複写の添付が必要
問 ①区役所軽自動車税担当②区役所市民税担当か、財政局税務課(①②) (Tel)671-2253 (Fax)641-2775

猫の不妊去勢手術費用の一部補助

3月1日~2026年2月28日に手術する飼い主のいない猫、先着2,500匹。詳細は2月28日からWEBで
問 横浜市動物愛護センター (Tel)471-2111 (Fax)471-2133

意見募集中の案件一覧はこちら

公共事業事前評価 市民意見募集

飯島第二雨水調整池整備事業
資料の閲覧は期間中WEBで
日 2月1日(土)~28日(金)
問 下水道河川局管路整備課 (Tel)671-3980 (Fax)681-2215

市民意見募集

①環境影響評価技術指針(素案)
②環境配慮指針(素案)
資料の閲覧は期間中WEBで
日 2月28日(金)まで
問 みどり環境局環境影響評価課 (Tel)671-2495 (Fax)663-7831

施設から

みなとみらいホール

こどもの日コンサート2025

②3歳以下入場不可
日 5月5日(月・祝)
①13時~14時
②15時30分~16時40分
費 3,000円(4歳~高校生1,500円)
申 2月22日から (Tel)か (WEB)で
問 (Tel)682-2000 (Fax)682-2023

自然観察の森

初めてのバードウォッチング

野鳥の基本的知識・見つけ方、双眼鏡の使い方などを習得。小学4年生以上、抽選30人。詳細はWEBで
日 2月23日(日・祝)9時~13時30分
申 2月16日まで
問 (Tel)894-7474 (Fax)894-8892

横浜美術館

リニューアルオープン記念展「おかえり、ヨコハマ」
日 2月8日(土)~6月2日(月)
費 1,800円
問 (Tel)221-0300 (Fax)221-0317

人形の家

姉様人形と紙雛
日 2月8日(土)~3月23日(日)
費 1,000円
問 (Tel)671-9361 (Fax)671-9022

三溪園

観梅会

日 2月9日(日)~3月3日(月)
費 900円
問 (Tel)621-0635 (Fax)621-6343

環境活動支援センター

市民農業大学講座

農家・公園などでボランティア活動をする人材を養成。2025年4月1日時点で67歳以下、選考30人。費用など詳細はWEBで
日 4月~2027年3月、全45回
申 3月3日まで
問 (Tel)711-0635 (Fax)721-6356



無許可の廃棄物回収業者を利用しないで!

大量の家庭ごみの収集は「一般廃棄物収集運搬業」の許可を受けた業者へ依頼を。無許可の業者へ依頼するとトラブルになる恐れあり。詳細はWEBで

問 資源循環局事業系廃棄物対策課 (Tel)671-4090 (Fax)663-0125



不用品回収します



海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩見」としてお届けします。今回は横浜の河川や運河についてです。

写真で見る都市横浜の河川運河

近年、親水空間として、都市河川が注目されています。横浜では、大岡川(南区ほか)や石崎川(西区)に整備されたプロムナードが、人びとの憩いの場となっています。こうした都市河川は、横浜でどのように形成され、どのような歴史をたどったのでしょうか。現在は埋め立てられて大通り公園(中・南区)として整備されている、吉田川・新吉田川に注目してみましよう。

写真は新吉田川の長島橋*1付近を撮影したものです。新吉田川は1896(明治29)年に開削されました。明治時代、吉田新田側の市街地化が進んだ横浜では、河川の整備・開削も行われ、自然河川の大岡川とともに河川運河網を形成しました。

その後、横浜の河川運河は、関東大震災で護岸や橋梁に被害を受け、国や横浜市による復興工事が進められます。その様子を伝えるのがこの写真です。

横浜都市発展記念館 調査研究員 松本 和樹

画面中央の長島橋には、復興工事で設けられた意匠を施した親柱*2を確認できます。護岸はコンクリート製の擁壁となり、両岸には舟運のための物揚場も整備されました。写真は、河川運河が輸送網として活用されていたことを示しています。

その後、吉田川・新吉田川は市営地下鉄の建設工事で埋め立てられ、地上は大通り公園として整備されます。長島橋も姿を消しますが、橋名板は吉田川・新吉田川の痕跡を伝えるレリーフとして、現在も伊勢佐木長者町駅で保存されています。

*1 現在の伊勢佐木長者町駅と阪東橋駅の中間付近
*2 橋の両端に設けられる大きく太い柱



新吉田川(護岸工事完成後)横浜都市発展記念館蔵(佐藤毅旧蔵写真)▲

ウェブ版では抽選で読者プレゼントあり

さらに詳しい話はこちら



企画展

運河で生きる

~都市を支えた横浜の“河川運河”~ 有料

【会場】横浜都市発展記念館 【期間】4月13日(日)まで
【交通】みなとみらい線「日本大通り」駅下車、徒歩すぐ



問合せ 横浜都市発展記念館 (Tel)045-663-2424 (Fax)045-663-2453

令和7年4月～ 精神障害者の運賃割引制度が開始 割引に必要な「種別シール」の申込みを！

令和7年4月1日から、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人を対象にした電車・バス等の運賃割引制度が開始されます。運賃割引を受けるには、障害種別(第1種/第2種)を表示したシールを手帳に貼付しておく必要があります。

カード様式(見本)



紙様式(見本)



種別シール(見本)

旅客鉄道株式会社旅客運賃減額 第〇種

シールの申込方法
(どちらかの方法で申請)

ウェブ

二次元コード
からアクセス



郵送

申出書(ウェブページからダウンロードもしくは区役所などで配布中のチラシ裏面)を記入のうえ、封筒に入れて下記宛先に送る

【宛先】〒231-0005 中区本町6-50-10 ※宛名は「問合せ」欄のとおり

問合せ 横浜市健康福祉局精神通院医療・手帳事務処理センター 運賃割引担当 ☎045-662-3548(月～金曜9時～17時)

2月12日(水)から5月30日(金)までに手続きを！

令和6年度住民税(均等割)非課税世帯に、3万円を給付します

対象者には、2月10日(月)から順次「支給のお知らせ(手続き不要)」または「確認書」を送付します。確認書が届いた人は、振込先口座などを記入し、必要書類と一緒に返送してください。

※給付対象にもかかわらず通知が届いていない人は、専用ダイヤルに問い合わせてください。



詳しくは
こちら

【対象世帯】令和6年12月13日時点で市内に住民登録があり、世帯全員の令和6年度住民税均等割が非課税の世帯

【支給額】1世帯当たり3万円(支給は1回のみ)

※18歳以下の子ども1人当たり2万円を加算

問合せ 専用ダイヤル ☎0120-045-320(月～金曜9時～19時(土日祝・休日除く)、ただし2月15日(土)・16日(日)は対応) ☎0120-303-464



【横浜特別市ロゴ】

特別市の早期法制化を目指します

「特別市」は、横浜市が市内の仕事のすべてを担うことで、神奈川県との間で生じている仕事の重複や非効率な分担をなくす仕組みです。特別市の実現には、まずは法律で制度をつくる必要があります。特別市の法制化は市民の皆様の「ミライへの選択肢」をつくることです。



詳しくはこちら

指定都市市長会シンポジウムを開催します 入場無料

新たな大都市制度について分かりやすくお伝えするため、シンポジウムを開催します。ぜひお越しください。

【日時】3月8日(土)14時開始(13時30分開場)

【会場】戸塚区民文化センター さくらプラザホール

戸塚区役所4階(JR・市営地下鉄「戸塚駅」西口から徒歩2分)

【定員】300名

※申込者多数により参加いただけない場合は3月6日(木)までに連絡します。

【申込締切】3月5日(水)

【申込方法】二次元コードから申込みください。

※ファクスで申込みの場合は、氏名、電話番号、メールアドレスを☎045-663-6561に送信してください。



申込みはこちら

登壇者



やまなか たけはる
山中 竹春
横浜市長



ふるかわ なおき
古川 直季氏
総務大臣政務官



つしたくや
辻 琢也氏
一橋大学教授

横浜市長の山中竹春、総務大臣政務官の古川直季氏、一橋大学教授の辻琢也氏が登壇し、「新たな大都市制度」や「横浜の未来」について語り合います。

問合せ 政策経営局制度企画課 ☎045-671-2952 ☎045-663-6561

いよいよ来年4月から

横浜市の中学校で 全員給食スタート

みんなの声を活かし、よりおいしい給食に

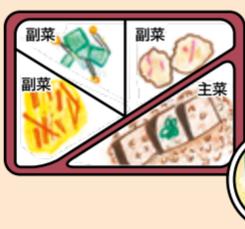
横浜市では生徒の皆さんの声をきき、アイデアを取り入れながら、来年4月からの全員給食に向けて、より良い給食を目指しています。食に関する学びを深めながら、自身の生活の課題解決のために献立を選んだり考えたりすることで、「自分たちで創る」思いのつまった給食にしていきます。

いっしょのもの、
食べた思い出、
いっしょうもの

「中学校給食メニューコンクール」 優秀賞・特別賞が決定しました

約1万名の生徒が参加し、厳正な審査により10点の優秀賞、2点の特別賞、576点の入賞作品を決定しました。中学生のフレッシュな思いがいっぱいのメニューです。

寒さに負けない免疫UP給食



ブリのみぞれ煮
わかめともやしのにらす合え
人参シリシリ
豆腐とえびのねりもの
汁物 ほうれん草と玉ねぎとカブのピリ辛
豆乳ゴマスープ

ネバーギブUP! 夢を応援給食 ～夏を元気に過ごそう!～



豚肉と野菜のしょうが焼き
チーズと枝豆とハムの春巻き
りんごとさつまいものミルク煮
オクラとしらすのおかか和え
汁物 豆腐とわかめのみそ汁

ファイティン給食



ブルコギ
チヂミ
韓国のりときゅうりの和え
梨のコンポート
汁物 韓国風
ワカメスープ



浜中学校2年
このこは
金野 心花さん



受賞者の声

冬の寒さに負けないよう、スープに体がぼかぼか温まるしょうがを入れました。野菜が苦手な人でもビタミンを多く摂れるよう、大根をすりおろしてみぞれ煮にするなど食べやすい工夫をしました。



中川中学校2年
こいずみ ゆめ
小泉 結愛さん



受賞者の声

夏バテに効果的なオクラを使いました。栄養素をバランスよく入れるのが難しかったのですが、母のアドバイスで、デザートに乳製品にしたところ、彩りや味も豊かになりました。



奈良中学校2年
はがことみ
芳賀 琴美さん



受賞者の声

歌やドラマが大人気の韓国ゆかりのメニューにすることで、食事でもわくわく感を味わってほしいと考えました。野菜嫌いの人にも楽しんで食べてもらえる栄養たっぷりのメニューです。

生徒と一緒に作る献立の取組も進行中!

さらに満足度の高い給食を目指して、生徒による投票形式を取り入れながら、中学校生活の記憶に残る新たな献立の開発を進めています。
ほかにも企業等とのコラボメニューも続々提供予定。お楽しみに!



日々の献立や食に関する豆知識を発信しています



問合せ 教育委員会事務局健康教育・食育課 ☎671-4635 ☎681-1456

<p>手紙</p> <p>「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。</p> <p>インターネット</p> <p>市民からの提案 検索</p>	<p>横浜市LINE公式アカウント</p> <p>市・区からのお知らせを受け取れるほか、図書館の蔵書検索や道路の損傷通報などのサービスを利用できます。</p> <p>LINE</p>	<p>広報よこはまをアプリやウェブで</p> <p>広報よこはまは無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語にも対応しています。</p>	<p>広報テレビ・ラジオ番組(レギュラー放送のみ)</p> <table border="1"> <tr> <td>テレビ</td> <td>ハマナビ</td> <td>tvk 18:00~18:30</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ラジオ</td> <td>YOKOHAMA My Choice!</td> <td>FMヨコハマ 9:30~10:00</td> </tr> <tr> <td>Public Service Announcement</td> <td>Inter FM897 12:55~12:58</td> </tr> </table>	テレビ	ハマナビ	tvk 18:00~18:30	ラジオ	YOKOHAMA My Choice!	FMヨコハマ 9:30~10:00	Public Service Announcement	Inter FM897 12:55~12:58
テレビ	ハマナビ	tvk 18:00~18:30									
ラジオ	YOKOHAMA My Choice!	FMヨコハマ 9:30~10:00									
	Public Service Announcement	Inter FM897 12:55~12:58									

【発行】 政策経営局広報課 ☎ 045-671-2332 ☎ 045-661-2351

横浜市役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10 ☎ 045-671-2121 (代表)